

# wakuLic

[発行元]

リック(株)営業企画部

2023年12月発行

今月の注目情報の各情報は、リックオンラインサイトでもご覧いただけます。

<http://www.lic-net.jp/>



## The 42nd JAPANTEX2023 INTERIOR TREND SHOW 視察レポート

11月15日(水)～17日(金)の三日間、JAPANTEX2023が開催されました。というわけで、東京ビッグサイトにお伺いしてきました。会場では様々な企業が考え抜かれた展示を行っており、インテリア業界の明るい未来を感じた内容でした。



## 日本カーペット工業組合 友近さん「カーペット大使」に任命

11月16日に、日本カーペット工業組合の主催により、タレントの友近さんをゲストにお呼びし、同組合の理事長であり、住江織物 社長 永田鉄平氏とトークセッションを開催。「“全じゅうたん”はめっちゃ住みやすい」をテーマに楽しいお話を繰り広げられていました。そもそも、過去に出演したテレビ番組で「自宅が全じゅうたん！」などとお話されるほどの“カーペット好き芸人”の友近さん。トークセッションの最後には「カーペット大使」なる、ナゾの大使にも任命されていました。今後もメディアで「私はカーペット大使!!」と広めていただき、業界の隆盛に寄与していただけるとうれいいですね。そして、早速、ラジオ番組で大使任命を話題にいただいていたようで、ありがたい限りです！



では、出展メーカーの展示をご紹介します。

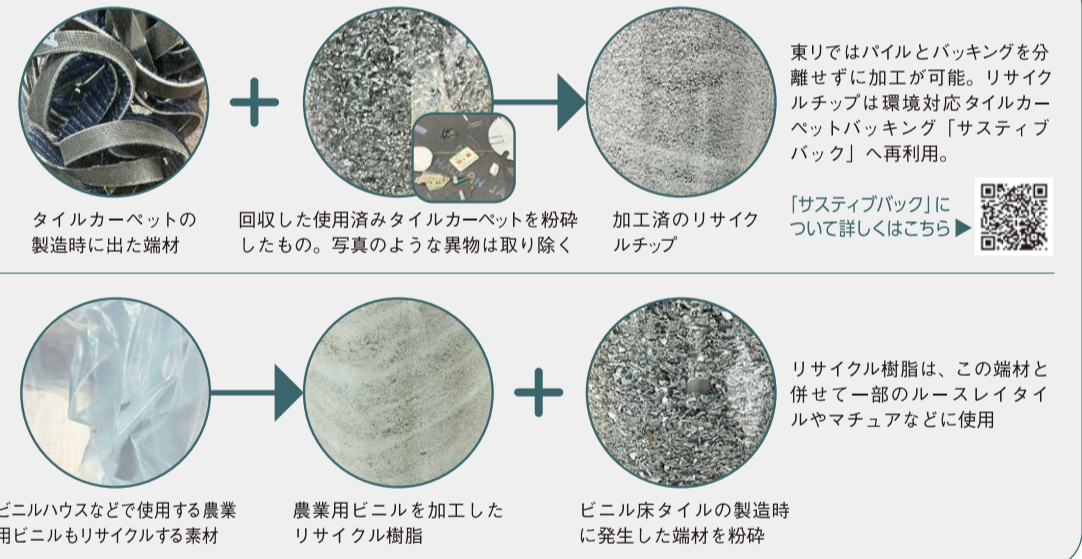
### 東リ



まず目に飛び込んで来るのは、ざらりと並んだ透明の円柱。これはそれぞれ、リサイクルによる製品化までの流れを素材で表しています。



#### 円柱の正体は...



## 圧巻のラインアップで展示された「東リ オーダーカーテン fufu!」

今年の東リブースは、オーダーカーテンの吊サンプルを豊富に展示。ヘッダーサンプルなどでしか確認できなかった生地も丈の長い大きな吊サンプルを見ると、改めて生地の良さを感じる事ができました。東リカーテンのご担当者様に来場者様はどの生地をよくご覧になられたかを伺いました。



#### 【来場者様注目生地】



- ①TKF30221 ②TKF30238 ③TKF30127 ④TKF30130 ⑤TKF30166

「fufu!」といえば、遮光や防炎などの機能性の充実、プレーンや無地調など使いやすい生地のラインアップが豊富なイメージがありますが、大きな吊サンプルにより、改めてデザインの魅力を感じる事ができました。来場者様も同様に、つつい映える柄物を手に取ってしまうようです。

リックからの ご案内 店頭用販促物ノベルティ依頼 無料!

リックでは店頭を彩る販促用のパネルや、リーフレット、施主様に向けたノベルティ用のエコバッグをご用意しています。さらに、御社のオリジナルPOPやパネル製作も承ります。キャンペーンの案内パネルや重点カテゴリのPOPなどを企画いただき、どしどしお問合せ下さい。

※数に限りがある物は、在庫がなくなり次第終了とさせていただきます。オリジナルPOP・パネル制作は、納期を要しますので、お問合せ下さい。

ポスター、リーフレット、ノベルティ用エコバッグ、オリジナルパネル製作

写真のパネルはイメージです

ご依頼にはログインが必要です。ID・パスワードをご存じない方は、弊社担当営業までお問合せ下さい。こちらからご依頼いただけます。



**立川ブラインド工業** 迫力! 4m超えのウッドブラインドと  
高天井化に対応の間仕切り



タチカワブラインドのブースは、インパクト抜群の木製ヨコ型ブラインド「フォレティア エグゼ」。チェーンタイプで最大4.5mの高さまで対応しているのは、立川ブラインドだけです。たくし上げようと試みましたが、大きすぎて全て上げるにはかなり時間がかかりそうです。メーカーさん曰く「スラットの開閉はしますが、ガラス掃除の時くらいしか、上下開閉はしないだろう」との事でした。併せて間仕切り「プレイス」でも高さをアピール。業界最大の3mまで制作可能です。その間仕切り「プレイス」[プレイス スウィング]に新デザイン・新オプションが登場。昼と夜とで印象的に表情を変える採光窓「スモーク」や、「プレイス スウィング」に木目調のフレームカラーが登場しました。



**ニチペイ** 環境に配慮したグリッド型展示ブースに、注目製品をPR



ある意味、ニチペイのブースが最も人と環境にやさしいのではないのでしょうか? というのも、展示用什器をグリッド型にして、汎用性を持たせることで、他の会場や次回の展示会などでも繰り返し使用できるようにしているからです。そのため廃材が少なく、搬入搬出も容易にする事ができます。展示商品では、2023年度キッズデザイン賞を受賞した「スマートコード式」を搭載した「ツインスタイル」の「ハニカムスクリーン」をご紹介します。小さなお子さまやペットの身に絡まる恐れがなく安心な「スマートコード式」と、高い断熱性能を有する「ハニカムスクリーン」は、人にも環境にもやさしい商品という事で、とても好評をいただいています。



ボールを回して開閉箇所を切替 内蔵のコードで開閉操作

**トソー** 「ノイズレス」「物を掛ける」など明確な  
コンセプトで新境地を切り開く



トソーでは、「暮らしを快適にするシンプルインテリア」をテーマに挙げ、窓廻りの新しい価値やライフスタイルの提案がされていました。中でも、好評を得ていたのが、2019年に「グッドデザイン賞」を受賞したシーリングレール「シエロシリーズ」。天井に同化するノイズレスな製品はとても好評いただいています。今回の展示では、7月に発売されたカーテンのドレープがさらに美しく表現できる「ウェーブスタイル」が組み込まれ、進化を遂げたシエロシリーズに注目が集まっていました。その他、こちらも発売以降大好評の「ハンギングバー-H1・H2」も展示されており、木下地と軽天地下による製品の違いを説明いただきました。



「天井になじむ」デザインを追求した「シエロシリーズ」 「シエロクラウド」に、自然なウェーブが表現できる「ウェーブスタイル」カーテンを使用した展示

**リリカラ** モリスの色褪せない魅力再確認  
ブース内が盛況すぎて撮影断念



ウィリアム モリスのデザインやイメージを強く押し出したリリカラブース。とても盛況で、比較的女性の来場者が多く、皆様談笑しながら展示を見ていました。サンゲツや川島織物セルコンなどでも、ウィリアム モリスのデザインは展開していますが、リリカラの生地は「オリジナルに忠実」「お値打ちな価格設定」が特徴です。展示ブースは思わず「かわいい!」と感じるコーディネートで、リビングや書斎、パウダールームなどを表現。モリスの、アーツ&クラフツ運動の主導者で、重厚かつ格式が高い、イメージを払しょくする敷居の低さを感じました。というわけで、人が多すぎて写真が撮れなかったので、ブースの様子はリリカラさんから提供していただきました...



レース生地に「イチゴ泥棒」のデザインが落とし込まれている 忠実に再現された「イチゴ泥棒」を男性向けの書斎に見立てたコーディネート

The 42nd **JAPANTEX 2023**  
INTERIOR TREND SHOW

迫力展示から環境にやさしい展示まで... 注目展示 PICK UP

**スミノエ** カーテンのデザインを、普段のライフスタイルに取り入れる提案



スミノエの展示ブースに、なぜかわいらしいマグカップや傘が展示されていました。実は、カーテンと同じ柄で展開しているブランド「DESIGN LIFE」の製品です。これらの雑貨製品は予想以上に好評との事で、違った視点からもファブリックスの可能性を広げていくブランドです。せっかくのかわいいデザインですから、カーテンだけに留めておくのもったいないですからね。その他にも異形のラグなどとても楽しいシリーズなので、ぜひご確認ください。スミノエのカーテンで忘れてはいけないのが「ディズニー」シリーズ。中でも、抜群に存在感を放っていたのが、スタンドグラスがモチーフとなっている「M-1219 プリンセス / テイルオブラポイル」。華やかで愛を感じるデザインに、陽の光が差し込んだ時の室内を想像しただけで、とても素敵な気持ちになりました。

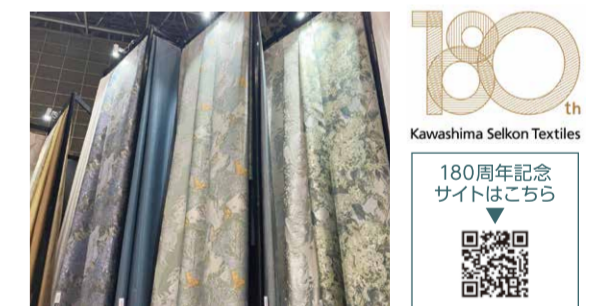


雑貨もカーテンと同デザインでコーディネート 「ディズニー」シリーズのレース「M-1219 プリンセス / テイルオブラポイル」

**川島織物セルコン** 眼前に広がる織と美を探求した  
180年間の歴史



当ブースでは、JAPANTEXの名を体現するかのような、ファブリックスに特化され、社歴で歴史を感じる展示となっていました。2023年は川島織物セルコンが京都で創業して180周年との事で、「記憶に残る織と美」をフィロソフィーとしたアンバーサリープロジェクトを展開しています。下の写真は同社インハウスデザイナー 本田純子氏の豊かな感性による上質なファブリックコレクション「Sumiko Honda」の展示です。



その他ブースのご紹介

**東亜コルク** 環境にやさしい建材といえば「コルク」



様々なコルク建材を扱う東亜コルクのブースです。自称「お茶目で素敵」な、メーカーの担当者様に「今、ブームが来ている!」と、教えていただいたのがフローリングの「トッパーアートコルク」です。コルクの独特な温かみのあるデザインが時代にマッチしているようで、新発売ではないのですが、大手の店舗などで採用される事が多い、との事でした。ランダムなモザイク柄のようなデザインにより、豊かな表情が楽しめます。デザインだけでなく、表面に「セラミック混入アクリル樹脂」が塗布されているため耐久性にも優れており、土足でも大丈夫です。



トッパーアートコルクのフローリングがおすすめです!

6色展開のフローリング「トッパーアートコルク」

売り物ではありませんが、ハットやバッグにまでコルクが使える万能な素材

**シンコールインテリア** ブース外観からして「環境保全!!」に振り切った展示



まず紹介いただいたのは、フランスのTarkett社による単層塩化ビニルシート「バイオマスロジフロア」。従来の化石燃料を、生物由来に置き換えたバイオ塩ビを使用したサステナブルな循環型床材です。使用済製品をリサイクルすることもできるそうで、グッドデザイン賞 2023 も受賞しました。その他にも、様々な用途で使用されたクッション材の端材をアップサイクルした壁紙や、オーダーカーテンサンプル帳「melodia」に掲載されている「再生繊維使用カーテン」が紹介されていました。



「バイオマスロジフロア」へ、いかにもフランスっぽい3脚の椅子を合わせたコーディネート

**フランスベッド** マットレスが動き、ソファは本格的なベッドになる時代



フランスベッドの展示ブースは、JAPANTEX会場の隣で開催していた「アジアファッションフェア 2023」にて出展されていた。展示製品で印象深かったのが、電動リクライニング機能を持つマットレス「ルーバームーブ」。見た目は巨大なイモムシのようですが、ソファのようにもくつろげるという寝具を超えたマットレスです。IoTに対応しておりスマホで操作も可能。上手に動かすとイモムシのように移動できちゃったりするかも!? そして、新たに取り扱いを開始するというソファブランド「ELIDA」も展示されていました。「ELIDA」はイタリアのミラノサローネで出展されていたそうで、品質の良さや機能性の高さが目に止まり、日本で初めてフランスベッドで取り扱う事になりました。



IoTに対応する電動リクライニングマットレス「ルーバームーブ」

脚上げ角度最大60°

脚上げ角度最大30°

ソファとしての美しいフォルムはそのままに、良質なベッドにもコンバージョン



Pick Up!

# JapanHome&BuildingShow2023

転倒骨折リスク低減のための歩ける緩衝マット

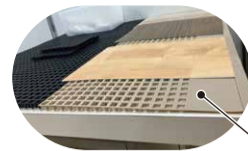
ころやわマット 株式会社マジックシールズ

## スモールイノベーションから大きなうねりを産み出す「ころやわマット」

JAPANTEX と同時開催の「JapanHome&BuildingShow」にて、当社のお取り扱いメーカーである注目のスタートアップ企業「マジックシールズ」が出展しました。同社では、転倒骨折リスク低減のための緩衝床材「ころやわ」を開発。今回はそのラインアップの一つである「ころやわマット」をメインに展示されていました。「ころやわマット」は厚さが1.2cmで歩きやすくつまづきにくい薄型マットタイプです。3辺が傾斜角1/24 勾配のスロープで、車椅子での移動も凹まず快適にご利用いただけます。ベッド周辺での転倒骨折を重点的に防ぎたい場合におすすめです。



1.2cmの厚さながら、優れた緩衝性能を有する



傾斜角1/24 勾配のスロープによりつまづきにくく車椅子の利用も楽にできる

### ころやわマット

転倒時は凹んで衝撃を吸収

厚さ 1.2cm (立ち上がり1mm)

傾斜角 1/24 勾配

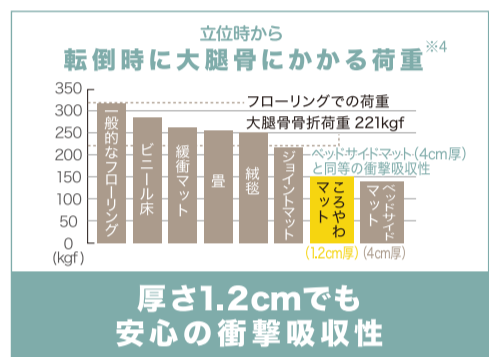
すり足でもつまづきにくく、歩きやすい

普段は硬いため、車いすや杖をついても凹まない

組み立て不要。丸めての持ち運びや保管が可能



「ころやわ」を広い範囲に設置することも可能です。



※1 2023年4月28日現在 マジックシールズ社調べ ※2 頭蓋骨骨折、硬膜外血腫、硬膜下血腫、くも膜下出血、脳内出血、脳震盪、びまん性軸索損傷など ※3 一般的なフローリングと「ころやわ」を比較した場合 ※4 名古屋大学工学研究機構システム工学専攻水野研究室にて測定(落錐式衝撃試験) ※転倒骨折を100%防ぐものではありません。

仕様 定価：オープン価格・送料別途

長さ120cm × 幅90cm

ピンポイントで対策する場合におすすめ。

CM-12-120x90

長さ150cm × 幅90cm

コンパクトな4居室におすすめ。

CM-12-150x90

長さ180cm × 幅120cm

広めの4居室などにおすすめ。

CM-12-180x120

「JapanHome&BuildingShow」にて「みらいのたね賞」を受賞!!

「みらいのたね賞」とは、建築系頭脳集団「一般社団法人HEAD研究会」が、2011年から行ってきた「HEADベストセレクト賞」を継承した賞です。毎年ゲスト選考員を迎え、建築家を選び、優れた建築を生み出すことに、貢献する優れた製品、未来への布石となる製品が選考されています。

（株）マジックシールズ 杉浦 太紀 取締役

選考論評

バリアフリー対応の床材には、杖や車椅子の使用時に床面がへこまない「硬さ」と、万が一転倒した際に怪我をしにくくするための「柔らかさ」という相矛盾する性能が求められる。この製品はその問題に対する一つの回答として示されたものである。通常は硬い床だが、一定以上の衝撃は柔らかく受け止める、という着想を実現するための表面形状は、かなりの試行錯誤を経て練り上げられたものと想像される。今後間違いなく重要となっていく生活空間のバリアフリーにおいて、建材製品は一つの性能を追求するだけでなく、多様な要求に同時に応えるという特性を持たなければならない。本製品はその好例だが、これから耐摩耗性、防汚性、意匠性のバリエーション、ケミカルフリーの健康性など、より多面的に進化していくことにも期待したい。

（山本想太郎 氏/山本想太郎設計アトリエ代表）

ご当地プチ都市伝説紹介

営業所はたくさん古墳に囲まれているという、全国的に見ても稀有な立地状況なのですが、その中でも有名なのが仁徳天皇陵古墳です。2019年に世界文化遺産に登録されるほどの由緒ある古墳なのですが、実は意外と謎が多く、仁徳天皇16代の墓ではなく、允恭天皇19代の墓という論争も起っています。ただし、現在は宮内庁が管理しており、発掘調査も立ち入る事も禁止されています。形状の由来も謎でして、ユダヤの旧約聖書に登場する神器「マナの壺」に酷似しているものも有名です。もう一点有名なのは、終戦直後のマッカーサーの古墳視察です。なぜ古墳を視察する必要があったのでしょうか？視察直後に昭和天皇の戦争責任の追及を急遽取り下げた理由も謎とされています。

うーん、謎が深まるばかりで止まりません！(汗) そんな、仁徳天皇陵古墳は堺市役所の21階の無料展望ロビーから眺める事ができますのでぜひお越しください!!

全国の皆様、お世話になっております。大阪第三営業所 長の高坂と申します。

当社は大阪府に7つの営業所がありますが、私たちは南部に位置する堺市北区の中百舌鳥(なかもず)という所にあります。担当エリアはともかく、大阪府南部、奈良県南部、和歌山県全域にて営業活動をさせていただいています。そんな大阪第三営業所では「社内の居心地が良い」という点を意識するようにしています。お客様と接するときに、元気づく笑顔でいられる「素敵なお客さま」に繋がります!!「イライラからくるミスなどを防げる!!」と考えているからです。居心地が良ければチームワークも抜群、良い連携がとれていけば自ずとメンバーのスキルもUP!!そして、お客様への高品質なサポートとして還元させていただきます。2024年も引き続き最高のメンバーでお客様に最高の対応をさせていただきますので、何卒宜しくお願いいたします。

営業所 VOICE

大阪 第三営業所

住所：591-8032 大阪府堺市北区百舌鳥梅町1-27-4  
TEL：072-240-5200  
FAX：072-240-5220

(上段左から) 常盤・服部・森貴・富士原・門林・岡本・所長 高坂 (下段左から) 谷脇・稲里・藤基・瀬尾・大川・芝谷・今仲

WAKU WAKU INFORMATION

リック イチボンセール 開催

期間：2024年1月末出荷分まで  
在庫処分品・お値打品などをご用意しております。

同時開催  
メールアドレス登録  
キャンペーン

期間中にメールアドレスの新規登録をいただいた方、先着2000名様にちょっとうれしいノベルティをプレゼント!

メールアドレス登録がまだのお客様は本キャンペーンでご登録いただきますと、イチオシセールにもご参加いただけます。